

調査日	コドラート名	最高草丈 (H：cm)	植被率 (V：％)	出現種	被度	個体数	備考
2026/6/20	天地返し①	100	60%	オモダカ	35%		優占種
				ヤナギヌカボ	1%	2	
				カサスゲ	10%		
				イボクサ	3%		
				ミズアオイ	5%	6	
				タコノアシ	3%	4	
				ミズハコベ	5%		
				ヤナギタデ	1%		
				オオアブノメ	+	1	
				アシカキ	+		
				チョウジタデ？	+	1	
	天地返し②	90	80%	オモダカ	45%		優占種
				カサスゲ	3%		
				タコノアシ	10%	8	
				カンガレイ	2%		
				ヤナギタデ	5%		
				クサネム	1%		
				サデクサ	1%		
				イネ科sp	5%		
				ケキツネノボタン	1%		
				オオアブノメ	1%	7	
				ミズハコベ	5%		
			イボクサ	1%			
			ヤナギヌカボ	+	1		
	天地返し 弱い①	110	80%	カンガレイ	70%		優占種
				カサスゲ	10%		
	カサスゲ群落①	140	100%	カサスゲ	100%		優占種
				サクラタデ	1%		
				絶滅危惧種（天地返しエリア）			
				・ミズアオイ	6個体		
				・タコノアシ	12個体		
				・ヤナギヌカボ	3個体		
				・オオアブノメ	8個体		
				考察・コメント			
				希少種は多いが、ミズアオイは少なめ			
				多年草の攪乱依存種が増加傾向			

調査日	コードラート名	最高草丈 (H : cm)	植被率 (V : %)	出現種	被度	個体数	備考
	火入れ継続 防火帯						
	h1	280	100%	オオブタクサ	70%		優占種
				ヨシ	30%		
	h2	100	20%	カヤツリグサsp	20%		優占種
				オオブタクサ	5%		
				イシミカワ	1%		
				ヘビイチゴ	+		
				セイタカアワダチソウ	+		
				イネ科sp	5%		
	火入れ継続①						
	h1	350	100%	オギ	95%		優占種
				オオブタクサ	5%		
				ヨシ	1%		
				イシミカワ	1%		
	h2	120	10%	オオブタクサ	10%		優占種
				タネツケバナ	+		
				イネ科sp	+		
	火入れ休み防火帯						
	h1	290	80%	オギ	50%		優占種
				オオブタクサ	20%		
				イシミカワ	5%		
				カナムグラ	1%		
				セイタカアワダチソウ	5%		
	h2	150	20%	オオブタクサ	3%		
				イシミカワ	+		
				アレチギシギシ	10%		優占種
				ヤブヘビイチゴ	5%		
				カナムグラ	+		
				セイタカアワダチソウ	2%		
				ケチヂミザサ	+		
				ヨモギ	1%		
				オヘビイチゴ	+		
				ギシギシ	+		
	火入れ休み①						
	h1	280	100%	オギ	60%		優占種
				イシミカワ	30%		
				カナムグラ	10%		
				考察・コメント ・防火帯はオオブタクサ密度大／種数多 ・火入れ地はオギの生育良好／種類少 ・休みエリア（巴川沿）はオギ復活傾向 ※2025春：オギ・ヨシ +			